

議題（１）ア 個別事業の実績について

(※実績は令和５年２月２８日時点で把握できているもの)

★重点施策１ ラジオ体操の普及啓発

P(Plan)	項目	① ラジオ体操の普及啓発
	内容	スポーツをはじめめるきっかけづくりとして手軽にできるラジオ体操を活用できるよう、事業や啓発活動を実施
D(Do)	R4実績 【実績数:4】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市制施行70周年記念事業「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」 参加者数:795人</li> <li>・おはよう！ふれあいラジオ体操会(夏休み期間) 参加者数:1日最大3,443人、延べ15,391人</li> <li>・小学1年生向けにラジオ体操教本を配布 配布数:1,851冊</li> <li>・ラジオ体操CDの無料配布 配布数:71枚</li> </ul>
	R3実績 【実績数:2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おはよう！ふれあいラジオ体操会(夏休み期間) 参加者数:1日最大2,876人、延べ15,203人</li> <li>・小学1年生向けにラジオ体操教本を配布 配布数:2,038冊</li> </ul>
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・市制施行70周年記念事業を含め、計画通り実施することができ、例年以上に多くの市民に普及啓発ができた。
	評価区分	<p style="text-align: center;">◎計画より進んでいる    ○計画通り △計画より少し遅れている    ×計画より大幅に遅れている</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">○</p>
A(Action)	今後の方向性	・引き続き各種事業を継続し、市民に対してラジオ体操の普及啓発に努め、スポーツをはじめめるきっかけづくりに繋げいく。

P(Plan)	項目	② ラジオ体操指導会の充実
	内容	ラジオ体操の持つ効果を実感できるよう、幅広い世代を対象に、正しい動きを意識した講習会の充実を図る
D(Do)	R4実績 【実績数:3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちかど講座ラジオ体操講習会(計1回) 参加者数:17人</li> <li>・ラジオ体操講師派遣授業(桜井小) 参加者数:170人</li> <li>・児童クラブ先生向けラジオ体操講習会 参加者数:50人</li> </ul>
	R3実績 【実績数:2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員ラジオ体操講習会(中央交流会代替) 参加者数:68人</li> <li>・まちかど講座ラジオ体操講習会(計2回) 参加者数:80人</li> </ul>
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・様々な方法で講習会開催を周知し、依頼のあったところ に出向いて各種講習会を開催することができた。
	評価区分	<p style="text-align: center;">◎計画より進んでいる    ○計画通り △計画より少し遅れている    ×計画より大幅に遅れている</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">○</p>
A(Action)	今後の方向性	・引き続き各種講習会を継続し、幅広い世代が楽しみながら正しい動きを学ぶことができる講習会の充実を図っていく。


★重点施策2 企業とのスポーツ連携の強化

P(Plan)	項目	① ホームチームサポーター事業の推進
	内容	本市にある地元企業スポーツチームとの補完関係を強化し、ジュニア育成や「みる」スポーツの振興を図る
D(Do)	R4実績 【実績数:8】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市制施行70周年記念事業『トップアスリートと遊ぼう!』 (デンソーブライトペガサス、アイシン ウィングス) 参加者数:5,632人</li> <li>・デンソーブライトペガサスクリニック 参加者数:40人(市内女子中高生ソフトボール部員)</li> <li>・GTR ニッセイクリニック 参加者数:16人(明祥中軟式野球部1・2年生)</li> <li>・JD リーグ安城大会での会場装飾</li> <li>・W リーグ安城大会での会場装飾</li> <li>・インスタグラムを活用したホームチームPR</li> <li>・広報あんじょうを活用したホームチームPR</li> <li>・体育館内スポーツギャラリーにおけるホームチーム PR</li> </ul>
	R3実績 【実績数:11】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピックソフトボール競技出場川畑選手 &amp; 山田選手壮行会 参加者数:200人</li> <li>・デンソーブライトペガサス「さわやかマナー」啓発活動 &amp; チームPR活動</li> <li>・デンソーブライトペガサス川畑選手 &amp; 山田選手 × 里町小 × 錦町小のZOOM交流 参加者数:里町小5年生98人、錦町小6年生97人</li> <li>・デンソーブライトペガサス外国人選手 × 里町小の交流 参加者数:里町小5年生98人</li> <li>・ソフトボール日本リーグ安城大会での会場装飾</li> <li>・W リーグ安城大会での会場装飾</li> <li>・インカレ表彰式での川畑選手 &amp; 山田選手による最優秀選手賞 &amp; 優秀選手賞の授与</li> <li>・東祥アリーナ安城スポーツギャラリーリニューアル</li> <li>・インスタグラムを活用したホームチームPR</li> <li>・市内3公民館(北部、桜井、明祥)にてホームチームPR</li> <li>・スポーツセンター内にてホームチームPR</li> </ul>

C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・市制施行70周年記念事業を含め、各ホームチームと連携し、各種事業やPRを実施することができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている  ○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き各ホームチームと連携を密にし、選手と触れ合えるような事業やSNS等を活用した効果的なPRに努め、チームの認知度向上等に繋げていく。

P(Plan)	項目	② 企業と連携した各種施設・各種大会の充実
	内容	市体育館・市ソフトボール場のネーミングライツの募集、安城シティマラソン等への協賛・協力企業の充実
D(Do)	R4実績 【実績数:3】	・第57回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ) 協賛:2社 協力:市内飲食店31店舗 ・第55回安城シティマラソン 協賛:15社・団体 協力:10社・団体 ・第38回安城市民デンパーク駅伝大会 協賛:12社・団体 協力:12社・団体
	R3実績 【実績数:1】	・第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ) 協賛:1社
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・シティマラソンとデンパーク駅伝については3年ぶりの開催、インカレにおける『インカレ』企画は初の試みであったが、前回大会時の企業等からだけでなく、新たな企業等からも支援を得ることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている  ○
A(Action)	今後の方向性	・企業等からの支援をご継続いただけるよう良好な関係を維持していくとともに、大会開催等の情報提供を図っていく。

★重点施策3 国際・全国大会推進活動に関する取り組み

P(Plan)	項目	① 全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催
	内容	インカレの開催及び県外からの応援者等との交流機会の創出
D(Do)	R4実績 【実績数:1】	・第57回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:延べ7,332人
	R3実績 【実績数:1】	・第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:延べ7,038人
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・主催団体等と連携し、感染症対策も取りながら開催するための支援や、キッチンカー出店等を通じ来場者へのおもてなしができた。 ・初の試みであった『インカレー』企画は、市内飲食店31店舗からの協力を得て、インカレ及びの飲食店のPRに繋げることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている  
A(Action)	今後の方向性	・引き続き『インカレー』企画を継続し効果的なPRを図るとともに、来場者に対し本市とソフトボールの魅力をより知っていただけるように努めていく。 ・令和6年度以降の大会開催に向けて、主催団体等と協議していく。

P(Plan)	項目	② 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)に向けた準備
	内容	第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の競技会場誘致をはじめとした、同大会に向けての準備
D(Do)	R4実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第38回安城市民デンパーク駅伝大会における PR ブース設置</li> <li>・同大会開催に向けた諸会議への参加等を通じた情報収集</li> </ul>
	R3実績	
C(Check)	R4実施状況の検証・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会開催に向けた諸会議への出席や組織委員会との打合せを通じ、情報収集に努めた。</li> <li>・アジア競技大会で、ソフトボール競技が選出されるかどうか不透明。</li> <li>・アジア競技大会自体の知名度が低い。</li> </ul>
	評価区分	<p>◎計画より進んでいる    ○計画通り △計画より少し遅れている    ×計画より大幅に遅れている</p> <p style="text-align: center;">○</p>
A(Action)	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトボール競技が本市で開催されるよう、組織委員会に働きかけをしていく。</li> <li>・各種イベントにおいて、アジア競技大会を PR していく。</li> </ul>

P(Plan)	項目	③ 日本リーグ等の開催支援
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市のホームチームである女子ソフトボールチーム「デンソーブライトペガサス」及び女子バスケットボールチーム「アイシン ウィングス」のホームゲーム開催支援</li> <li>・本市出身(ゆかり)のスポーツ選手を起用したスポーツイベントの開催支援</li> </ul>
D(Do)	R4実績 【実績数:6】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JD リーグ(4月) 観戦者数:延べ826人</li> <li>・JD リーグ(5月) 観戦者数:延べ791人</li> <li>・JD リーグ(9月) 観戦者数:延べ1,347人</li> <li>・W リーグ(1月) 観戦者数:延べ2,357人</li> <li>・市制施行70周年記念事業『オカダ・カズチカ安城市凱旋試合』 観戦者数:2,200人</li> <li>・市制施行70周年記念事業『TRIANGLE DERBY I in Anjo ~たむろーど~』 観戦者数:711人</li> </ul>
	R3実績 【実績数:3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本女子ソフトボールリーグ(4月) 観戦者数:延べ1,005人</li> <li>・日本女子ソフトボールリーグ(9月) 観戦者数:延べ1,664人</li> <li>・W リーグ(バスケットボール女子日本リーグ)(11月) 観戦者数:延べ1,231人</li> </ul>
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催団体等と連携し、開催するための支援ができた。</li> <li>・主催団体等と連携し、本市出身の人気プロレスラー・オカダカズチカ選手及び中野たむ選手を起用した初のプロレス凱旋試合を開催することができた。</li> </ul>
	評価区分	<p style="text-align: center;">◎計画より進んでいる    ○計画通り △計画より少し遅れている    ×計画より大幅に遅れている</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">○</p>
A(Action)	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本リーグについては、引き続き主催団体等と連携し、円滑に開催できるよう調整や支援をしていく。</li> <li>・本市出身のプロレスラーを起用したイベントについては、今後も継続して開催ができるよう主催団体等と協議していく。</li> </ul>

P(Plan)	項目	④ 県強化指定選手奨励金制度の充実
	内容	第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)を見据え、愛知県で強化指定を受けた選手への更なる支援制度の充実を図る
D(Do)	R4実績 【実績数:1】	・R4 指定者数:5人 (2026アジア競技大会:陸上1、フェンシング1、セーリング1、体操1、ボッチャ1)
	R3実績 【実績数:1】	・R3 指定者数:4人 (2026アジア競技大会:陸上1、フェンシング1、セーリング1、体操1)
C(Check)	R4実施状況の 検証・課題	・制度を通じて強化指定選手への支援ができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている  ○
A(Action)	今後の方向性	・各種競技団体や中小体連と連絡を密にし、大正選手の把握に努め、支援を継続していく。